

現場に足を運び肌を感じたニーズに応えます！

あおしかくにお

活動報告レポート vol. 8

会派：つなぐプロジェクト



発行
つなぐプロジェクト 青鹿公男
東京都台東区東上野4-5-6
台東区役所7階

平成31年度一般会計予算(995億円)が審議にかかります。

今定例会では、「平成31年度一般会計予算」のほか、「国民健康保険事業会計(約236億円)」「後期高齢者医療会計(約48億9千万円)」「介護保険会計(約161億7千万円)」「老人保健施設会計(約1億4千万円)」「病院施設会計(約4億9千万円)」、総額約1447億円が、予算特別委員会での費目別質疑で行われます。

ただし、平成31年度予算は、3月に区長選挙・区議会選挙を控えているため、原則として、政策的な新規・充実事業の経費については、計上を見合わせる一方、区民サービスに影響を及ぼさないよう、扶助費等の義務的な経費、平成30年度に計上されている既定経費及び緊急性、継続性により実施しなければならない事業経費が計上されています。

平成30年第4回定例会での一般質問

高齢者・障害者の方々の段差不安解消に向けて

問 区有施設の中には、リバーサイドスポーツセンターの北側の階段やミレニアムホールにおいて手すりがないなど、バリアフリー対策の行き届いていない箇所がある。区有施設に対するニーズを適切に把握し、改善を進めるべきではないか。

答 高齢者や障害者が日常的に利用する施設において、バリアフリー化を推進している。また、心のバリアフリーとして、積極的に介助を行うことを啓発している。今後も、ハード・ソフト両面でのバリアフリー化を一層進めていく。

教育環境の更なる推進について

問 ①小学校のオープンルームは、多様な学習指導の携帯を展開できるほか、広々として開放感、明るさなど環境がいい点の反面、他の教室の音が授業の妨げとなるなど課題もある。現状を把握し、ニーズに合わせ改善すべきではないか。
②学校に緊急地震速報機器を設置し、校内に速報を放送すれば、地震発生時の初動対応に有効と考える。早期に導入すべきではないか。

答 ①教育環境の整備については、学校の意見を踏まえ、多様な学習活動に対応できるよう取り組んでいる。音の課題についても、要望がある場合は適宜対応していく。
②放送設備の接続による手法やICT機器の活用とともに、機器の試験的な設置も含め検討していく。

あおしかくにおのプロフィール

◆1968年8月15日生 申年
萬隆寺幼稚園卒業
台東区立金竜小学校卒業
台東区立台東中学校卒業

東海大学付属高輪台高等学校卒業
東海大学工学部経営工学科卒業
株式会社 丸井 入社
2015年5月より台東区議会議員

過去の経歴など

台東区立金竜小学校PTA 会長
台東区立金竜幼稚園顧問
浅草芝崎町西町会青年部部长
西部16ヶ町連合会副会長

趣味：旅行、筋トレ、プロレス観戦
尊敬する人：ビートたけし
好きな食べ物：アンズ、うまい棒



町会の防災力向上のために、スタンドパイプや発電機、テントの配備を推進しました。



幼小学校のトイレの洋式などを推進しました。



地域のコミュニケーション強化のために、盆踊りや餅つきなどに必要な機材について制度を活用し、普及しました。



行政と企業の調整を行い「台東区版シェアサイクル」を稼働させました。現在ポート拡大中。



幼稚園前の道路を時間帯通行止めにする事で安全性を高めました。



定期的にバスケットやスパーリング大会を開催し、東京五輪への気運を高めました。

個人の活動報告

現場に足を運び肌を感じたニーズに応えてきました。



リバーサイドスポーツ場の相撲場の整備を行いました。



登下校配信メールを非接触型の「ツイタもん」への更新を提案しました。

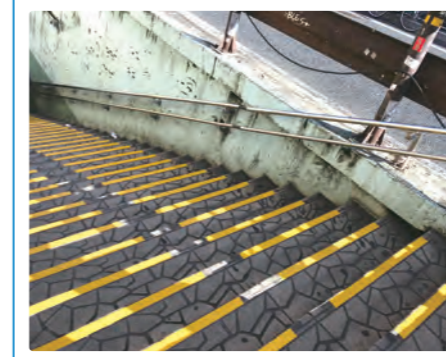


近隣町会で事故が多い交差点の改善を行いました。

展示場所がすくない区有施設において、各団体の展示場所を新規開拓しました。



鶯谷駅に向かう凌雲橋の階段にすべり止めを張り安全性を高めました。



花のころろプロジェクトとして「和綿」の栽培・普及を推進しました。

所属委員会

●現在 企画総務委員会 副委員長
交通対策・地区整備特別委員会
台東区土地開発公社評議員会

●前回 区民文教委員会
子育て支援特別委員会
環境・安全安心特別委員会

議会広報委員会
台東区土地開発公社評議員会

今までの区長、教育長 への一般・総括質問

子供達の安心・安全のために

1. 小中学校における安全・安心な校庭・屋上の整備について

質問の主旨 区内の小中学校の校庭や屋上について、最近ひびなど傷んでいる箇所が以前に比べて多くなっている。子供達の安全・安心を考えると、大規模改修にあわせるのではなく、早期に行うべき。

2. 区立幼稚園、小中学校の更なる安全・安心について

質問の主旨 現在、幼小中学校には、様々な機器が設置されているが機能は日々進化している。あらゆる緊急時に備え、改めて設備等の配置や見直しが必要ではないか。

現在 登下校メールについて、**接触型から非接触型に変更された。**

3. スクールソーシャルワーカーの増員について

質問の主旨 **スクールソーシャルワーカー**は、子供を取り囲む環境を改善する人材だが、増加傾向にある要請件数に区内に1人しかいないので増員をするべき。

結果 **1名増員**され、子供達にきめ細かいサポートがさらにできるようになりました。

4. スクールロイヤールの導入について

質問の主旨 ここ数年、**学校における保護者対応が困難化**している中、学校の法律に詳しく経験豊富な**スクールロイヤール**の配置を検討するべき。

5. 区内の幼小中施設における感染症対策について

質問の主旨 毎年ノロやインフルエンザ発生している中で、学校への**次亜塩素酸の配備や備蓄薬**などがあるにもかかわらず少ないので増設をするべき。

6. 子ども達が安心してボール遊びができる場所の拡充について

質問の主旨 小中学校の校庭やあまり使用していない区有施設を開放して、伸び伸びとボール遊びができるようにするべき。

結果 **金竜小学校でのフットサルと田中スポーツプラザでのボール使用が可能に。**

7. 英語教育について

質問の主旨 2020年から小学校において**「英語」が教科化**されるが、早期に時間割や、教師の英語修得など早期に準備するべき。

福祉の充実を目指して

1. 福祉的就労している障害者方への支援の充実について

質問の主旨 福祉作業所で働く障害者の皆様が、働くことの喜びや達成感を得ながら、安定した生活をしていくためには、付加価値の高い商品の開発やパッケージ改良など見せ方を工夫を図るとともに、**販路拡大し工賃向上**につなげるべき。



区長 販路の拡大とともに付加価値の高い商品開発等を具体的にすすめるよう引き続き取り組む。

2. 介護に関する負担軽減について

質問の主旨 **介護ロボット**などを積極的に導入し、介護をする人、される人の負担軽減をするべき。

結果 **区内事業者5カ所**で介護ロボット等を導入し、現在検証中

3. 今後のバリアフリー対応について

質問の主旨 台東区も区内施設のバリアフリー整備は着実に進んでいるが、昭和通りと言問通りの交わる入谷交差点や、北上野から上野の山に上がる両大使橋などは、車いすの方や、障害をお持ちの方、子供連れの方など登るのに苦労されている。見直し時期にきているバリアフリー基本構想について所見を伺う。

4. リバーサイドスポーツセンター陸上競技場について

質問の主旨 陸上競技場について**観覧施設へのエレベーターと日差しの設置**などのユニバーサルデザイン対応と中央の芝生を有効活用し、フットサルができるようにするべき。

商店街振興について

1. 近隣型商店街の振興について

質問の主旨 空き店舗が増え後継者不足で次の1歩が踏み出せない個店が多い。それぞれの商店の「売り」を診断、助言したり、**支援制度を伝えたりする「人づくり」**に取り組むべき。

2. 電線類地中化整備について

質問の主旨 計画から遅れていた電線類地中化について、上野と浅草を結ぶ区道として重要な道路であり、スカイツリーがよく見えるスポットでもあり、**シンボリック道路と位置づけ、地元商店街の意見を聞きながら早期**に完了するべき。

3. 新産業を創出するための取り組みについて

質問の主旨 区内には伝統工芸など、他区にはない産業が多い。これらをインキュベーションすることで新たな**新産業を創出する動き**を行政が行うべき。



「住んでてよかった」のために

1. 新たなタウンサイクルの取り組みについて

質問の主旨 今まで展開されたタウンサイクル事業は、放置自転車の削減にはつながっていない。そのため、そろそろ民間事業の先進的事例を取り入れながら課題解決をするべき。

区長 現在、空きスペースを活用した民間のシェアサイクル事業が区内の一部で展開されており、どのような連携が可能か検討を進めている。今後も新たな自転車対策に取り組む。

結果 **民間企業と行政を直接連携**することで「**台東区版シェアサイクル**」を実現。

2. トイレ設備の更なる充実について

質問の主旨 区内には、公衆トイレが少なく、誰もが利用できる「みんなのトイレ」も少ないので台東区が積極的にトイレ整備をするべき。

3. 区内の生活衛生について

質問の主旨 **スズメバチやハクビシン被害**も出ており、被害の連絡あれば無料で対応するべき

4. 落書きなど犯罪抑止について

質問の主旨 ここ数年、区内では、落書きが目立ち、**落書き**は空巢などの更なる犯罪につながる恐れもある。日本一の観光地を目指す台東区で落書きなど犯罪に対した区民の意識啓発をするべき。

災害に備えた防災力・地域力の向上のために

1. 防災力の更なる向上について

(1) 防災士資格取得の推進について

質問の主旨 災害発生時は、学校などの避難所生活をよぎなくされる中、避難所を運営するにはノウハウが必要でありそのための防災士の資格援助なども早期に行うべき。

(2) 水害対策について

質問の主旨 関心が高まってきている**大規模水害対策**として、区が所有する4つのゴムボートのほかに、災害時により**威力を発揮する実用性の優れたボートを追加装備**するなど、水害に対する防災力向上をするべき。

2. 地域力の向上について

質問の主旨 台東区には199の町会があり、それぞれの町会で様々な行事を行っており、これこそが台東区の財産であり、このノウハウを共有したり表彰することでコミュニケーションを強化するべき。

システムを活用した効率改善を

1. 電子決済を活用した利便性向上について

質問の主旨 インターネット環境が整備され、区民の約9割が使っている今だからこそ、**電子決済**を活用し、まずは公共施設について区民の皆さんの**決済方法**(suicaやクレジットカードなど)の拡充を行い、利便性向上をするべき。



提案力と行動力で勝負!!